

第42回山形県軟式野球クラス別選手権大会（壮年クラス）開催要項

- 1 主 催 山形県野球連盟
- 2 主 管 鶴岡地区野球連盟
- 3 協 賛 ナガセケンコー株式会社
- 4 会 期 2026年7月4日（土）～5日（日） 雨天順延
- 5 会 場 WaTaRaI 鶴岡ドリームスタジアム
- 6 出 場 チーム 各地区代表1チーム、開催地（鶴岡地区）推薦1チーム
前年度優勝地区（米沢地区）1チームの合計7チーム
- 7 出 場 資 格 (1) 全軟連規程第6条第2項第1号及び第2号に規定する一般チームで所属地区連盟予選会で優勝し、且つ当該地区連盟会長の推薦を受けたチームであること。
(2) 壮年クラスは、2026年4月1日以前に満40歳を超えた選手で編成されたチームとする。
(3) 1チームのメンバーは、監督を含む10人以上25人以内とすること。
- 8 適 用 規 則 2026年公認野球規則および（公財）全日本軟式野球連盟大会規則ならびに大会特別規則を適用する。
- 9 大 会 規 律 不正出場その他規則違反に対しては、全軟連規程規則により処理する。
- 10 使 用 球 (公財) 全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーM号を使用する。
- 11 試 合 方 法 (1) トーナメント方式とし、全試合7回戦とする。
(2) 得点差によるコールドゲームは、全試合5回以降7点差とする。
(3) 正式試合になる回数を5回とする。
(4) 7回戦を完了して同点の場合は健康維持を考慮し、8回からタイブレーク方式により勝敗を決する。
(5) 指名打者ルールを使用することができる。
(6) 暗黒、降雨などでの特別継続試合の判断は大会本部が決定する。
- 12 参 加 申 込 **参加申込みは試用期間（過渡期）のため、下記2つの申込みとする。**
①出場資格を得たチームは、所定の参加申込書を作成し、所属地区連盟を経由し、**6月25日（木）までに必着**するようメール送信にてエクセルデータを送ること。なお、会長印は不要とする。チームから直接送られた場合は正式申込みと認めません。
鶴岡地区野球連盟 事務局長 高橋 修也 tsuruokabaseball@gmail.com
②**各地区野球連盟事務局は、代表チームが決定したら速やかに県連事務局へ報告する。報告様式は、山形県予選会代表チーム報告様式を用いる。**
各チームには、「野球ねっと」に登録している担当者あてに大会申込みの招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加の申込み申請を行うこと。申請後は、各地区野球連盟の承認および県連の承認を得て大会参加が完了となる。**申込締切日は6月25日（木）とする。**
- 13 参 加 料 **参加料として25,000円を本部受付の際に納入すること。**
試合球3個（10の大会使用球参照）を持参すること。
- 14 組 合 抽 選 この大会の組合せは、2026年2月21日県連評議員会の席上において厳正に抽選をして決定した。その結果は別紙のとおりである。
- 15 監 督 会 議 行わない。

- 16 開 始 式 7月4日(土) **9時30分**から行うので、第1試合を行うチームの登録選手は全員参加のこと。ただし、勤務の都合で開始式に参加できない選手でも試合には出場できる。この場合、選手は10名以上必ず参加のこと。
- 17 表 彰 優勝チームには賞状・優勝カップ(持ち回り)、準優勝チームには賞状を授与する。
優勝したチームには、9月26日(土)～27日(日)に岩手県遠野市ほかで開催される第32回関東・東北・北海道壮年軟式野球大会に山形県代表として出場する権利を与える。
準優勝したチームには、9月5日(土)～6日(日)に福島県白河市で開催される白河天狗山旗争奪第31回東北・関東選抜壮年軟式野球大会に山形県代表として出場する権利を与える。
- 18 特別規則及び運営上の注意 (公財)全日本軟式野球連盟競技者必携を熟読および遵守すること。
- 19 そ の 他
- (1) 参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
 - (2) 出場選手は、ユニフォームに背番号(監督30番、主将10番、選手0～99番)と左袖に必ず県名をつけること。
 - (3) 打順表(登録された選手全員を記入したもの)の提出は、初日の第1試合で対戦するチームは開始式があることから開始予定時刻の45分前とする。第2試合以降は前の試合の4回終了時に監督または主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。2日目の第1試合は開始予定時刻の30分前とし、第2試合は前の試合の4回終了時とする。なお決勝戦は、第2試合終了の20分後とする。
 - (4) チームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着し、大会本部から打順表を受け取ること。
 - (5) 用具および装具は、公認野球規則で規定されているもののほか、連盟公認のものを使用しなければならない。
 - (6) 捕手は危険防止のため、SGマークの付いた(公財)全日本軟式野球連盟公認の捕手用ヘルメット、マスク(スロートガード付)、レガース、プロテクターを着用すること。
 - (7) 打者、次打者、走者、ベースコーチは、SGマークのついた連盟公認のヘルメットを装着しなければならない。なお、打者、次打者、走者は、両側か片側にイヤーフラップのついたものとする。
 - (8) 試合に出場する捕手およびブルペンの捕手は、必ずファウルカップを着用すること。
 - (9) ユニフォーム・帽子等の装具は、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携に記載のとおりとする。
 - (10) 喫煙は、ユニフォーム・チームジャージ着用時は禁止とする。なお、試合に集中するため、当該試合中のチーム関係者の喫煙を控えることとする。また、球場からの協力要請もあり喫煙指定場所は必ず守ること。
 - (11) 前年度優勝の米沢地区は、優勝カップを忘れずに持参すること。
 - (12) 大会参加の際、健康保険証等これに準ずるものを持参すること。
 - (13) 宿舎の斡旋はしないので、宿泊希望するチームは独自で決定し、主管地区連盟事務局まで連絡すること。